

支えあい 助けあい 通じあい とともに笑おう

KOBEシニアクラブ

第117号

西区老連だより

編集協力:(株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 ☎06-6797-0212

一発行一
神戸市西区老人クラブ連合会

<事務所>

〒651-2295

神戸市西区糀台5丁目4-1

西区役所 地域協働課内

☎(078) 940-9501

発行人 近藤 豊宣



神戸市内にもこんな風景が...

令和6年度西区老人クラブ連合会 総会開催

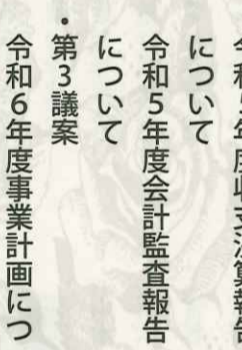
5月21日(火)、神戸市立西区文化センター大ホールにおいて令和6年度西区老人クラブ連合会総会が開催され、130人の参加がありました。



まず総会は、水谷勝副会長の司会のもと、会員物故者への慰霊黙禱が捧げられ、選任された役員の一人名の紹介がありました。



近藤豊宣連合会長のあいさつ後、会員長寿者祝福表彰が行われ、100歳になられた方11人、88歳になられた方134人が受賞しました。



令和6年度役員選任 敬称略

顧問: 渡邊 實

理事 藤田 芳浩 普及部部長 ポッチャ部部長	監事 桃尾 行男 文化部会 趣味の集い部(作品)	監事 小池 孝司 囲碁・将棋部部長	副会長 上嶋 初子 女性部会部長	副会長 名引 勇夫 スポーツ部会部長	副会長 延平 理 福祉部会部長	副会長 水谷 勝 ゲートボール部部長	副会長 末長 則幸 総務部会部長 グラウンドゴルフ部部長	会長 近藤 豊宣 区老連会長
事務局 角 昇	事務局 田野 育利	理事 佐藤 千恵子 女性部	理事 平野 陽子 総務部	理事 人見 道雄 文化部会 趣味の集い部(演芸)	理事 加古 滋 輪投げ部部長	理事 松本 茂 グラウンドゴルフ部	理事 敦見 敏明 広報部会部長	理事 片田 宏 文化部会部長 趣味の集い部

西区老連 行事予定 7月~10月

9/15~21 社会奉仕の日	10/ 中旬 ゲートボール大会 (伊川谷町 室谷グラウンド)
9/ 初旬 福祉交流事業	10/20 (日) 趣味の集い (西区文化センター1階ロビー及び2階大ホール)
10/4 ボッチャ大会・体力測定会 (西体育館)	10/ 下旬 グラウンドゴルフ大会 (平野町公園)

令和6年5月21日(火) 西区老連総会にて

長寿祝福表彰者 (敬称略)

100歳 (総数11人)

中山みづ子 (玉津西寿楽会)

北野 悦子 (太山寺老人クラブ)

山内 義一 (前開中クラブ)

加藤ふさ子 (菅野長寿会)

西垣 博次 (シテイコート悠遊クラブ)

大嶋 利子 (竹の台悠遊会)

伊賀 房子 (梳台なでしこクラブ)

藤本 清子 (住吉俱樂部)

富岡 好弘 (平野第8愛宕会)

吉川てる子 (西神第三春日クラブ)

佐野 勇 (岩岡老人クラブ第一睦会)

88歳 (総数134人)

玉津寿楽会 20人

寺本富玖美 (日輪寺あすなろ会)

松本 道子 (日輪寺あすなろ会)

大西 正勝 (日輪寺あすなろ会)

人見佐和子 (日輪寺あすなろ会)

青木 正美 (日輪寺あすなろ会)

栗井 豊美 (日輪寺あすなろ会)

田中千江子 (今津寿楽会)

永藤 厚子 (玉津西寿楽会)

吉井 昭一 (玉津西寿楽会)

鳥本 恭子 (玉津西寿楽会)

池上喜代子 (出合長寿会)

中嶋 富栄 (枝一福寿会)

直嶋 正勝 (枝一福寿会)

森 邦夫 (枝一福寿会)

多田 友子 (枝一福寿会)

村崎 亮介 (王塚福寿会)

角元 光江 (王塚福寿会)

井上 綾子 (王寿会)

原 篤 (王寿会)

西村 茂泰 (天が岡シニア倶楽部)

伊川谷寿会 1人

釜谷美代子 (れいせい寿会)

太山寺・学園老人クラブ 12人

金沢 正博 (太山寺老人クラブ)

木下 作江 (前開中クラブ)

北野 正美 (前開白寿会)

城 康彦 (学園長寿会)

海堀裕紀子 (学園長寿会)

井上 夫美 (学園長寿会)

大橋千恵子 (学園長寿会)

林 喜久雄 (学園長寿会)

和布浦圭子 (学園シニアクラブ)

奥村 明 (学園シニアクラブ)

中沢千枝子 (学園シニアクラブ)

笹原 拓子 (学園シニアクラブ)

樋谷長寿会 6人

垂井 孝雄 (友清長寿会)

池内 憲吾 (友清長寿会)

奥原ミネ子 (友清長寿会)

増田 晃 (寺谷長寿会)

小池多栄子 (池谷長寿会)

藤井多鶴子 (福谷長寿会)

西神南シニアクラブ 8人

三木八重子 (井吹台東シニアクラブ)

広瀬千恵子 (井吹台東シニアクラブ)

森田富美枝 (井吹台東シニアクラブ)

石田由紀子 (井吹台東シニアクラブ)

平野 芳郎 (きらくクラブ)

樋口 好子 (きらくクラブ)

樽谷 桂子 (きらくクラブ)

橋 敏雄 (きらくクラブ)

西神NT老人クラブ 9人

福田志奈子 (狩場台シニアクラブ)

吉井 啓之 (櫻の木会)

永井 敦美 (竹の台悠遊会)

本山 國公 (竹の台悠遊会)

上杉 文弘 (竹の台悠遊会)

池野信一郎 (梳台なでしこクラブ)

杉本 初子 (梳台なでしこクラブ)

高橋 昭三 (恵友会)

堀田 誠 (オークシニアクラブ)

押部谷老人クラブ 43人

中塚 能代 (押部谷寿会)

溝賀 春子 (押部谷寿会)

野村ツル工 (押部谷寿会)

山本 朱美 (押部谷寿会)

真鍋 泰明 (秋葉台春秋会)

岡本 幹雄 (秋葉台春秋会)

吉川 篤人 (秋葉台春秋会)

大久保雅子 (秋葉台春秋会)

田中 穂積 (きらく会)

廣田由美子 (きらく会)

小阪 一茂 (きらく会)

島田 壽子 (きらく会)

足立 久子 (きらく会)

廣本 興子 (栄寿会)

山口 孝 (親栄会)

柳井 禮子 (親栄会)

藤岡 守 (親栄会)

宮城 廣壽 (朝日が丘むつみ会)

北秋千恵子 (朝日が丘むつみ会)

荒木 孝雄 (朝日が丘むつみ会)

米田 良子 (朝日が丘むつみ会)

秋山 清子 (北山あけぼの会)

大澤 淑美 (北山あけぼの会)

入江ヨシミ (北山あけぼの会)

戸田 孝之 (富士クラブ)

村瀬 忠市 (富士クラブ)

林 勝 (高寿会)

川本登美子 (高寿会)

善本 久治 (養盛会)

辻本 正巳 (養盛会)

濱田 和子 (養盛会)

藤岡 政司 (住吉俱樂部)

中嶋 和子 (住吉俱樂部)

清水 義昭 (月が丘むつみ会)

清水 淑子 (月が丘むつみ会)

下村たまみ (月が丘むつみ会)

川上 富範 (月が丘むつみ会)

渡邊 好子 (月が丘むつみ会)

山本 幸子 (悠悠会)

木下 輝子 (悠悠会)

鹿島 健司 (悠悠会)

清水 勝子 (西盛老人会)

上谷 義子 (西盛老人会)

西神美春クラブ 16人

山本 三樹 (西神第一春日クラブ)

則本 貞子 (西神第一春日クラブ)

常谷 和子 (西神第二春日クラブ)

宮野 浩子 (西神第二春日クラブ)

横濱 梢 (西神第三春日クラブ)

佐竹 辰夫 (西神第一美賀多台クラブ)

中島 友子 (西神第一美賀多台クラブ)

原田あさ代 (西神第一美賀多台クラブ)

鍛冶 清 (西神第二美賀多台クラブ)

近藤 豊宣 (西神第二美賀多台クラブ)

寺田 暢彦 (西神第二美賀多台クラブ)

小椋早比子 (西神第三美賀多台クラブ)

福島 隆子 (西神第三美賀多台クラブ)

藤崎美美子 (西神第三美賀多台クラブ)

木本 啓江 (西神第三美賀多台クラブ)

樋口 信子 (西神美賀多台楽友会)

岩岡老人クラブ 19人

藤田 正一 (岩岡老人クラブ天寿会)

藤田 美鈴 (岩岡老人クラブ天寿会)

藤田 利弘 (岩岡老人クラブ上睦会)

藤原 俊昭 (岩岡老人クラブ上睦会)

竹内美佐子 (岩岡老人クラブ上睦会)

木下 肇 (岩岡老人クラブ赤寿会)

林 伊助夫 (岩岡老人クラブ赤寿会)

川田 隆一 (岩岡老人クラブ赤寿会)

川田 恭子 (岩岡老人クラブ赤寿会)

安福美笑子 (岩岡老人クラブ第一睦会)

吉住 忠昭 (岩岡老人クラブ第二睦会)

青木 恒 (岩岡老人クラブ第二睦会)

山崎 鈴江 (岩岡老人クラブ第二睦会)

梅田 信夫 (岩岡老人クラブ第二睦会)

安福 久恵 (岩岡老人クラブ第二睦会)

西谷栄美子 (岩岡老人クラブ第三睦会)

芝田 山子 (岩岡老人クラブ第三睦会)

池北 弘司 (岩岡老人クラブ第三睦会)

正谷 静翁 (岩岡老人クラブ第三睦会)



西区老連 第59回グラウンドゴルフ春季大会

令和5年度の西区老連グラウンドゴルフ春季大会は予定日・予備日2日連続の降雨のため開催できませんでしたが、今年の春季大会は4月25日(木)に標題の通り、前日の降雨から一転晴れとなり、294名の参加のもと平野町グラウンドで開催されました。

早朝6時過ぎから休憩場所確保のため、来場される方もおられました。お世話される役員の方々は午前7時に集合して、会場の設営にかかられていました。前日の雨のためグラウンドは



ル説明があり、女性部主導による「いきいき体操」の後、9時15分よりゲーム開始。2コース、2回のラウンドで普段の練習の成果が発揮できるかというところでしたが、皆さま真剣にプレーをされておられました。そして、昼食1時間の休憩後、また午後のプレーが行われました。

午後3時にプレーは終了。けが人もなく、次回は60回記念大会ということもあり、豪華賞品を目指して参加しようとする意気込みの方もおられました。

大会結果 ※敬称略

優勝	藤井 明代	63打
2位	荒木 雄二	64打
3位	成松 洋	66打

(西神NT) (榎倉) (押部谷)



第71回 囲碁・将棋大会

5月26日(日)、農業公園(神戸ワイナリー)大ホールにおいて西区老連主催の第71

回囲碁将棋大会が開催され、囲碁に50人、将棋に18人が参加しました。参加者の実力により囲碁は5クラス、将棋は3クラスに分かれました。それぞれ5回対局して取得勝ち点により、各クラスの優勝者が決まります。

今回の大会に紅一点の参加者として、囲碁Bクラスに渡邊千鶴子さんが参加され3位に入られたことに加え、石の運び方・盤への動き方の「しなやかさ」が先輩から評価されています。また、将棋のAクラスでは、最終局までもつれる



令和6年度西区老連 春季親睦ゲートボール大会

5月15日(水)、室谷公園において春季親睦ゲートボール大会が開催され、8チームが参加しました。当日は強い日差しもなく、そよ風も吹く快適なコンディション。また今大会には垂水区と須磨区からも1チームずつ参加するなど、まさに親睦の名にふさわしい大会となりました。表彰式では上位3チームが発表され、ほかの参加者からも祝福の拍手が送られました。



5月16日(木)、西体育館において第44回輪投げ大会が開催され、205名が参加しました。開会式では前回ご夫婦で優勝した蛸谷修さん・貴志子さんのお2人が選手宣誓を行い、大会を盛り



第44回 輪投げ大会

●女性の部
優勝 大竹美枝子 91点 (西神NT)

●男性の部
優勝 深澤 国男 88点 (西神美春)

大会結果 ※敬称略
優勝 深澤 国男 88点 (西神美春)
2位 藤原 進 77点 (玉津寿楽会)
3位 中平 至 75点 (西神NT)



2位 辻 恵美子 88点 (西神NT)
3位 矢田 鳴美 84点 (押部谷)



4月20日(土)、西区井吹台西町内のクリーン作戦としてボランティアによるごみ拾いを実施しました。午後1時30分に大成建設株現場事務所内の広場に集合しました。

最初に井吹台西町グラウンドゴルフ好会友会・長谷会長の前で、ふれあいまちづくり協議会(株)しらかわ芸社 8名、井吹台西町老人会 7名、井吹台西町青少年育成協議会 2名、井吹台西町グラウンドゴルフ好会友会 10名

大成建設(株)第二神明永井谷ジャンクシオン工事 25名、セブンイレブン神戸井吹台西町店 3名、合計61名の各団体の代表者を紹介し、各自あいさつの後、事前に決定していたゴミ拾いの範囲、井吹台中学校前交差点付近、永井谷ランプ周辺、新長坂橋交差点付近の作業区分を4つに分け実施することにしました。この日は曇り空でしたが、「ゴミ拾い日和」と軽口を言う人も飛び出し、各持ち場に



向かって出発しました。その成果として、軽トラックで8台分のゴミが焼却場へ運ばれました。また驚いたことにはゴルフの金属性クラブ6本、机、椅子、ジャングルジムなど大型の粗大ゴミがあり、これらについては大成建設(株)さんの方で環境庁へ依頼し処分していただきました。

たくさんのごみや想定外のゴミには驚かされましたが、町の美化に少しでも役立てたらとの思いで次回も開催されることを願って3時30分に散会しました。参加されました方々、誠にお疲れさまでした。

(広報 角野)



押部谷老人クラブの会員である桜が丘「きらく会」会員の詫摩章子さんが30数年の長きに亘り情熱を注ぎ描き続けてこられた50数点の作品、水墨画と日本画の作品を一同に展示する個展を4月29日(火)から5月3日(金)までご子息の協力を得て、しあわせの村の本館2階を会場として開催されました。

二人の先生の師事を受け、見事に描きあげられた多くの作品に見学に来た皆

さんの口から「すごいね」、「すばらしいね」水墨画は大胆なタッチで、日本画は細かな線で柔らかいやさしさを表しているねとの声。本当にうっとり、感心させられたすばらしい個展を見学できました。

(広報 香川)



旧西区役所は、昭和57年に西区が誕生して以来、40年にわたり市民が利用してきたもので、令和4年に西神中央へ新築移転されたことにより、現在は玉津庁舎

玉津庁舎1階は、交流スペースとして地域福祉センター、キッズスペース、キッズスペースなどが設置

市営地下鉄の開通に伴って、西神中央・西神南・学園都市と沿線は宅地開発により大幅な人口増となり、地下鉄はバス利用と異なり一度に大量の人を運べる、また分刻みのダイヤが組まれ、時間的ロス

としてその役目が移りました。老人クラブの会合などで何度も玉津に通ったものです。

市営地下鉄の開通に伴って、西神中央・西神南・学園都市と沿線は宅地開発により大幅な人口増となり、地下鉄はバス利用と異なり一度に大量の人を運べる、また分刻みのダイヤが組まれ、時間的ロスがなくなると感じられました。

玉津庁舎は日曜日の利用はできませんので、くれぐれもお間違いないように。

(広報 敦見)



趣味の人 107

集大成の個展・開催

押部谷老人クラブ 桜が丘「きらく会」 詫摩章子さん





われら生き生きクラブ

岩岡町
第三睦会会員有志

30年以上も続く グラウンドゴルフ同好会

今から約38年前、岩岡町内で急速にグラウンドゴルフの愛好者が増え始めたのをきっかけに、野中地域において、それまでゲートボールに勤んでいた方々が中心になって、ルールが簡単で手軽に始められて楽しくプレーができるゲームだということで、同好会を発足しました(現在も第三

睦会会員が中心に活動)。またたく間に仲間が増え活動の場として毎週木曜日に実施することになりました。同好会の名称は、公園周辺に毎年綺麗に花を咲かせる桜の木が植えられていることから、「さくら同好会」と名付けられました。発足以来、代表者は何度も変わりましたが、今まで続けられてこられたのは、参加者がいつも心を一つに、仲間づくり、健康づくり、そしていつもゲームを



心の底から楽しむということとをモットーにやってきたからだと思っています。現在、会員数は約30人で70歳代、80歳代が中心ですが、プレーは年齢に関係なく、

いつも和気あいあいと元気に歓声がこだましています。会員はプレー以外でも公園のトイレや公園周辺の清掃も自主的に行っており、地域の皆さんから感謝されています。会費は年間2500円で春と秋には大会を実施し、腕前を競っています。「生き生きと楽しみながら健康づくりを」を合言葉に、今後とも会員同士の親睦をさらに深め、同好会の輪が広がっていくことを願ってやみません。(広報 磯上)



健康増進ウォークツアー 〜明日香の道を歩く〜

参加者は230名余りでした。まず最初の合流地点、中国道宝塚パーキングに到着し、バス6台のうち3台が合流しました。目的地での駐車スペースには限りがあり、全車集合での移動は難しいとのことでした。

11時すぎ、目的地の「あすか夢の楽市」に着きました。水路は昔のまま残っており、自然が守られているすばらしい土地です。奈良市内とは異なる石造物は飛鳥時代を思い起こさせます。歩き始めると農道は簡易舗装がされており底の固い靴では若干疲れるかと思いましたが、途中、飛鳥寺に行き、蘇我入鹿の首塚では実際に首切りが行われていた場所があり、反対側には供養のために石塚が祀られていました。飛鳥宮跡、橋寺(聖徳太子が生まれた寺)、亀石(思



う人には見える)、天武・持統天皇陵などがあり、少し歩くと左に鬼のまないた、右に鬼のせつちん(トイレ)があり、「まないたで食事をたす」と案内人が笑わせてくれました。次々と見学ができ、飽きのこない散歩が楽しめました。約3・5kmの終着点は国

営飛鳥歴史公園で昼食を済ませ、30〜40分の休憩後は奈良名物の柿の葉ずしを買って帰路へ着きました。17時30分頃に無事到着。万歩計を見ると9000歩を超えており、有意義な1日を過ごすことができました。(赤寿会 二星美智子)

西神南 シニアクラブ 井吹台東シニアクラブ地域交流行事 『ふれ協 グラウンド・ゴルフ 大会5年ぶりに開催!』



5月25日(土)、雲一つない快晴の中で、令和元年以来5年ぶりとなる「井吹東ふれあいのまちづくり協議会」主催のグラウンド・ゴルフ大会が、井吹東小学校グラウンドで開催されました。コロナ禍で数年開催を見合わせていましたが、復活したことで地域交流の行事を盛り上げていこうと、当クラブも従来同様に協力していくことにしました。以前は、小学生と保護者を交えての大会でしたが、今年

も実施しました。表彰式ではチーム対抗の2ラウンド合計で、優勝、第2位、第3位にそれぞれ豪華(?)な賞品が配られ、ホールインワン賞、さらには全員に参加賞が配布されて、散会となりました。来年は保護者を含めての大会にできるように、盛り上げていければと思います。(広報 平間)



西神第一
春日クラブ

旅の終わりに



家内とは、何かの行き違
いが原因で、勝った試しの
ない口げんかをよく致しま
すが、気まずい思いを払拭
するため旅の話を持ち出す
事なぜか収まりません。そ
れくらい双方とも旅が大好
き、宿泊先より取り寄せた
観光ガイドを手に、見知ら
ぬ旅先を思い巡らせては、
期待や夢を大きく膨らませ
ます。ここが旅の醍醐味で
す。

これまでの車での旅、若
者会での夏山登山、北中央
南アルプス制覇やスキー、
青春切符の旅、旅行社から
のツアー、帰省の旅、慰安
旅行、船旅に飛行機利用の
急ぎ旅、さらに、老人会か
らの親睦旅行等々、家内と
二人いろいろな方法で、日本
の旅を満喫して参りました。
九州、四国、中国、近畿は
無論のこと、中部地方の制
覇は、愛



車での旅が主でしたが、ど
ちらも運転できるのが、遠
距離でも苦にならない強み
だったと思います。旅先で
の宿泊については、全国共
済関連の施設を利用できた
のも大きな助けであったと
感謝しております。旅の主
目的が、その県ではなく単
に通過しただけ(観光、車
窓のみ)で、訪れたことと
した場合、家内が千葉県を
私が沖縄県を何らかの形で
訪問することによって、二
人とも全国制覇を成し遂げ
ることとなります。しかし
よく旅をしたものです。退
職時、「若くて元気な内に海
外旅行は済ませておけよ」
先輩のいう御注進は素直に
受け入れエコノミークラス
の旅ではありませんが、家
内への感謝も兼ねて、退職
後の2年間、貪るように12
万国を巡る旅を致しました。
【百聞は一見に如かず】と

はよく言ったものです。足
腰強い内にと欲張ったかい
がありました。訪れた国の
出来事等テレビ放映を見る
につけ、家内ともども回想
に花が咲きます。2年目の
暮、倉庫関連企業より通関
業務指導の依頼を受け、約
4年間、応援させていただ
きました。お役に立てた
かどうか? ただ、儲け
て何ぼの民間の厳しさを垣
間見たのは、これまでにな
い勉強でした。少し悔やま
れるのは、この間、スポー
ツジムに通う家内が、ジム
で気の合うメンバーと海外
へのツアーを続け、すでに
11万国も水をあけられたこ
とです。

残るは、●水牛車に乗っ
て海を渡る沖縄へ:(家内
の案内)、●房総半島【九十
九里浜、太平洋のみ、本当
に何にもないヨ、千葉特産
の落花生を食へながら、ぐ
るっと回って御手洗(みた
らい)へ、剣豪塚原ト伝を
も祀る鹿島神宮に詣で水戸
で泊(私が案内)】。お互い
に夕づるようになるものの、
日本全国制覇の達成のため、
本日(令和6年5月)異議
なしの決定は見たものの、
体力や事故を心配する息子
の承諾が出るかどうか?
「老いては、子に従え」の
年代になりました。
(西神第一春日クラブ
木口 文敏)

連載コラム
西神美春
クラブ

中国語(汉语)を趣味として その11

前回は、漢文の意味、特質、
及びその基本構造について
ふれてきた。今回は漢文の
訓読について歴史的に振り
返ってみる。

【訓読の歴史(ついで)】

(1)初期の漢文の解釈
日本人にとって漢文も、
最初は外国語であった。例
えば、唐時代の有名な詩人
の張継の作品である『楓橋
夜泊』の最初の句「月落烏
啼霜满天」という漢字を最
初に見た日本人は、中国人
にその当時の発音を教わっ
て、例えばユエ・ルオ・ウ・
ティ・シュアング・マン・
ティエン」^{※注}などと読ん
だであろう。その発音がマ
スターできたら今度は意味
である。「ユエ」と発音す
る「月」なる字は日本語で
は「つき」という意味で、「ル
オ」落は「おちる」という
言葉という意味になるなど
と、いう順序で漢文を読ん
で、その意味を考えながら、
翻訳していったのだ。

(2)訓読の誕生

ところが、日本人は素晴
らしい方法を思いついた。
すなわち、「月」と言う字を
「ユエ」と発音してから「つ
き」と訳すなら、いきなり

「月」を「つき」と発音して
しまったらどうだろうとい
うのだ。そのまま訓読して
しまおうというのである。
【訓】と言つのは、その漢
字に当たる日本語訳——和
訳と言つことで、それが
1つの読み方として定着し
ている訳である。そこで【訓
読】と言つのは、その漢文
の「意味を考えながら読む」
と言つことになる。おかげ
で、およそ2500年前に
書かれた外国語としての漢
文を、現在のわれわれもほ
んど抵抗なしに読み取る
ことができているのだ。

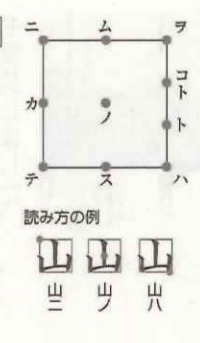
ちなみに、母国語として
の日本語の古典でも「源氏
物語」など一読しただけで
は半分も分からないだろう。
紫式部が書いたとされるこ
の作品は、その初出版が1
000年前といわれている
が、このことから漢文の
「訓読法」がいかに素晴らし
い発明だったかがわかるだ
ろう。「月落_チ烏啼_テ霜天_ニ」
満_ッ」という漢文のそれぞれ
の漢字に、日本語の意味
を直接当てはめて読んでし
まう訓読方法が行われ始め
てから、「漢文」という外国
語は日本語に一步近づいた

のだ。

(3)訓点 ①送り仮名

漢文には、日本語の助
詞・助動詞や用言の活用
語尾などにあたる要素が
ほとんどない。そこで漢
文を訓読するためには、ど
うしても、これら付属品
や活用語尾を、書き加え
る必要がある。そこで初
めの内は「下図のように
漢字1字ずつの周囲に点
「・」印を付け、例えば漢
字の右下に点があれば「山
ハ」と読む方法を取って
いた。これらの「・」を「ヲ
コト点」^{※注}と読んだ。し
かし、その後カタカナの出
現で漢字の右下にいきなり
カタカナを付ける方法が一
般化して「ヲコト点」は使
用されなくなった。このカ
タカナを「送り仮名」と読
んだ。例えば「月落チ烏啼
イテ霜天ニ満ッ」。

は「山に登る」「読新聞」
は「新聞を読む」であるか
ら、返り点を設定した。1
字下の字から上に返る場合
は、カタカナの「レ」のよ
うに書くので「レ点」^{※注}
と呼び、2字以上離れた下
の字から読む場合は「一・
二点」と呼ぶ。これら2つ
を合わせて「訓点」と呼ん
でいる。
注※① 唐の時代の発音は
不明だが、今の時代の標準
中国語の発音をカタカナ表
示した場合。
注※② ヲコト点(左図参照)
注※③ レ点(返り点)
注「漢文の訓読」に関して
は「チャート式シリーズ漢
文 藤堂明保著」を引用。
以下に続く
(西神第二美賀多台クラブ
寺田 暢彦)



警察署からのお知らせ

SNS型投資詐欺 注意!
SNS型ロマンス詐欺 被害多発!!
投資アナリストが教える投資スキル
無料投資教室を開きました
僕と「お金の哲学」を語ろう
有名になれます「偽広告」
マッチングアプリ
で知り合った異性に投資を勧められる
投資先は**金融庁**に登録の業者が確認
絶対儲かるは詐欺!
兵庫県神戸西警察署

玉津寿楽会
王寿会だより
「タオルぞうきん」贈呈！！

年間行事の1つとして毎年行っているタオルぞうきん贈呈を、5月13日(月)雨天の中、2つの小学校(出合小学校と枝吉小学校)へ83枚ずつ三役で届け、どちらの学校でも大変喜んでいただきました。われわれ王寿会全員(できる人)だけで、タオルぞうきんを作りました。不要になったタオルを三ツ折りにしてミシンで縫う作業をしてもらい、1人2〜3枚程度で提出していただきました。協力していただいた会員さまには、いつもありがとうございます。感謝しています。(王寿会会長 人見)



出合小学校にて



枝吉小学校にて

岩岡老人クラブ
春季輪投げ大会

令和6年5月8日(火)午前9時より、快晴の下、岩岡公園で春季輪投げ大会が開催されました。当日は、北西の風3〜4mと、普段行っ屋内プレーとは異なり、微妙に手元がぶれる感覚もあり、皆さん若干苦労されている感じがしました。前半3回、後半3回の計6回で得点を競い、投げた輪が板の上で跳ねると「ナイイス」「惜しかった」「ラッキー」などと周りからの声が上ががり、拍手がわき起こりました。

男性、女性の上位入賞者には豪華景品が、惜しくも入賞外となられた方々は、ピンゴに挑戦、達成された方にはかわいい景品が配られました。10時40分頃に終了、皆さまそれぞれの自宅に帰られました。

【男性】
優勝 佐野 勇 136点
準優勝 足立喜久次 117点
第3位 佐野 正和 110点

【女性】
優勝 橋本 廣美 130点



りました。
男性、女性の上位入賞者には豪華景品が、惜しくも入賞外となられた方々は、ピンゴに挑戦、達成された方にはかわいい景品が配られました。10時40分頃に終了、皆さまそれぞれの自宅に帰られました。

準優勝 清川富貴子 126点
第3位 二星美智子 119点 (敬称略)

(輪投げ部長 松本 茂)



玉津寿楽会
第58回玉津寿楽会
グラウンドゴルフ大会

令和6年5月9日(水)、朝の準備から1ゲーム終了までは曇り天気でしたが、その後は暖かいくらいなほどいい天気に恵まれ、第58回玉津寿楽会グラウンドゴルフ大会が唐熊公園で実施されました。日ごろの練習場所(グラウンド)とは異なって芝草の上でのプレーで、2〜3ホール回ってやっと慣れました。

ホールインワンの指定ホールでは9名の方が賞をもらい、8ホール4ゲームで終了し、優勝・準優勝・3位と飛び賞も用意され、楽しい1日を過ごし、けがもなく無事終了いたしました。入賞された方、おめでとうございます。

優勝 川畑 俊和 (クラブ西河原)
準優勝 藤岡 茂 (出合長寿会)
3位 小柳しづ子 (今津寿楽会)

(枝一福寿会・グラウンドゴルフ部長 山本 信茂)



3位 小柳さん 優勝 川畑さん 準優勝 藤岡さん

会
員
文
芸

◆俳句

◎きらく句会
春コート覗くパン屋のウィンドウ 森本 珠実
足萎えて遠くなりたる夏の山 尾上 正紀
入学式親子せかすか雨ボツリ 大橋 治子
潮干狩貝も探さず砂遊び 喜田 弘征
春の雨愛犬合羽で散歩する 阪本 道子
砂山を下りて初夏の汀踏む 田野 育利

◆短歌

◎樫の木会短歌会
真夜中に救急車走る急患の安否はいかにと心の痛む 尾崎 陽子
社会人となりし男孫の給料にて家族で外食目頭うるむ 重本嘉代子

◎個人

多様性寛に居場所の短歌かな 吉野 洋子
変化恐れぬ寄居虫の殻

◆川柳

◎個人
脳味噌へのメモ立ち消えて帰途手ぶら無料半値店頭文字に財布空綾を成す希望失望人の味 寺岡 洋子
人生の橋叩き過ぎ壊しゆく亡くなれど心泊り木友の在り 足立美佐子
愛妻の背中にシッパ貼るオヤジ

春の園遊会



2024年3月27日(水)11時30分より、毎年恒例の春の園遊会を開催しました。延平会長よりあいさつがあり、続いて楽しみの弁当が配られて、演目に移りました。

最初にウクレレとハーモニカ演奏にあわせた合唱があり、そして芸達者な3名が赤・黄・緑のアロハシャツとスカートを着て、フラダンスを披露し喝采を浴びていました。また、有志に



最後に輪投げで2度投げたその合計で点数を競い合いい、大いに盛り上がりました。毎年春秋に開催されますが笑いとお声でのおしゃべりは健康のもと、認知症も吹き飛んでしまいます。これからも永く続けていきたいものです。

(広報 角野)

ぶらり散歩で西区を紹介

郷土の名所めぐり 20

西神南地域の遺跡



西神南地域は、蘆谷川と伊川に挟まれた陸地に位置し1992年(平成5年)に町開きをした西区で最も新しい住宅団地です。ニュータウン建設に伴い、発掘調査が行われ、兵庫県教育委員会により「西神ニュータウンNo.62遺跡」として保存されています。

西神南地域は、蘆谷川と伊川に挟まれた陸地に位置し1992年(平成5年)に町開きをした西区で最も新しい住宅団地です。ニュータウン建設に伴い、発掘調査が行われ、兵庫県教育委員会により「西神ニュータウンNo.62遺跡」として保存されています。



井吹台中学校



る地点から「アケボノソウ」が出土しました。写真は井吹台中学校の東から撮影した現在の写真と「アケボノソウ」が発見されたものを合成したものの(右上)で、井吹台中公園がある高さより約6m高いところから出土したことが分かりました。「アケボノソウ」は250万年前から70万年前の日本列島各地に生息した体高(肩甲骨の上面までの高

昔は別の種類と考えられていた「アケボノソウ」と「アカシソウ」ですが、研究の進展により同一種であることが明らかになり、現在は古くより命名されていた「アケボノソウ」の名前に統一されています。また、明石焼のもとになっている明石たこは、平安時代および室町時代にすでにたこつぼを利用して捕獲されていたと記されています。

(広報 角野)

洗筆余話

広報担当5年を振り返って

令和元年4月、地区連合クラブ代表として西区老人クラブ連合会に初参加しました。市老連広報、西区老連広報担当としての就任でした。

学生時代、サラリーマン時代40年余りでも全く経験のない世界でした。就任にあたり、前任者が4〜5月の2カ月にはわたり帯同、ポイントの指導をしてくれました。着任時は市老連広報部に月2回、楠公会館西側にいる婦人会館の編集会議に参加しました。毎月発行される市老連広報紙には「区老連便り」「クラブ便り」の原稿を3カ月に1回提出することでした。

区内には投稿に協力的なクラブがあり、電話で依頼すると、たどりに投稿をいただき事無きを得、無事務めを果たせたことに感謝しております。

西区老連では、(株)博報社のバックアップのもと、「われら生き生きクラブ」「趣味の人」「郷土の名所めぐり」他のタイトルを、発行時期に合わせ各地区から投稿をいただきスムーズに編集しています。新型コロナウイルスの影響により、原稿収集に困り、西警察署・

西消防署にも声掛けをし、協力をいただきました。1年、2年と年を重ねるごとに、次はどのような投稿をすれば皆さま方に喜んでいただけるかと専門用語の使用は控え中高年が理解できる紙面づくりを心掛けました。

スマートフォンの時代ですが、新聞は記録が残せる重要な手段と考えています。西区老連広報紙へのご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

(A)

原稿募集

皆さまの文芸作品や随筆を「西区老連だより」にお寄せください。600字までの原稿をお願いします。また原稿の採用、内容の一部修正等についてはご一任願います。

【投稿先】所属協議会の担当広報部員へ
または〒651-2295
神戸市西区花台5丁目4-1
西区役所地域協働課 西区老連事務局まで

